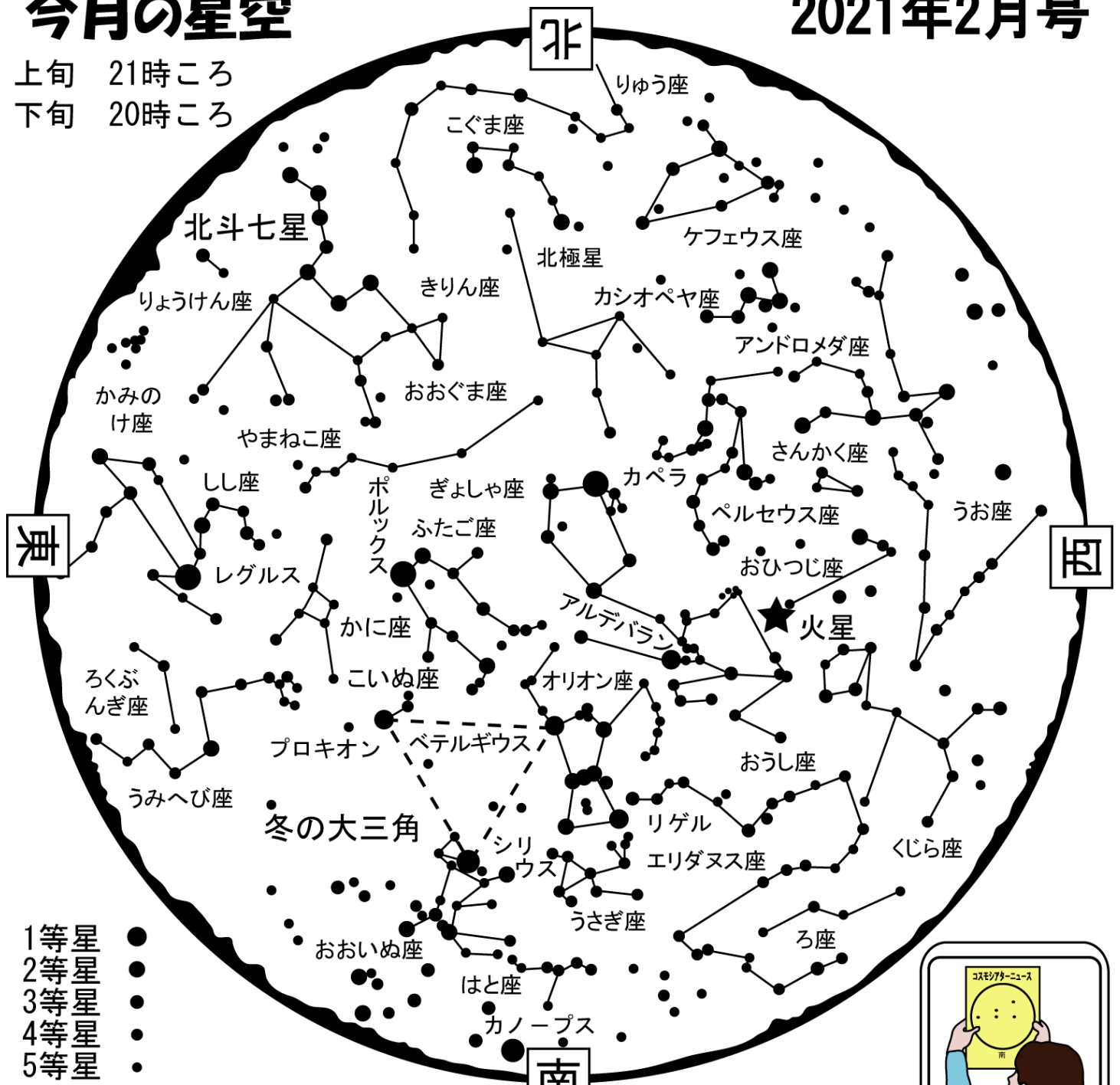


# コスモシアターニュース

## 今月の星空

2021年2月号

上旬 21時ころ  
下旬 20時ころ



- 1等星 ●●
- 2等星 ●●●
- 3等星 ●●●●
- 4等星 ●●●●●
- 5等星 ●●●●●●

### 今月の惑星の動き

水星：下旬以降の明け方、南東の低い空に見えます。明るさは1等星です。  
 金星：見かけ上太陽に近く、見つけるのは難しい。  
 火星：夕方、西の空に見えます。明るさは1等星です。次第に暗くなります。  
 木星：下旬以降の明け方、南東の低い空に見えます。明るさは2等星です。  
 土星：下旬以降の明け方、南東の低い空に見えます。明るさは0.5等星です。

### 今月の月の満ち欠け

下弦：5日(金) 新月：12日(金) 上弦：20日(土) 満月：27日(土)



自分の向いている方向を下にして、見てください

## 19日(金)、南の空で、月と火星が並んで輝く

空が暗くなる19時ころ、南の空で月と火星が並んで輝きます。火星の場所は、月の右側です。火星はオレンジ色の明るい星で、月の近くにはこれ以上明るい星はないので、間違えることはないでしょう。なお、前日の18日(木)も月と火星は比較的近く見えます。ただ、並びは少し変わり、月の左上に火星が輝きます。

## 22日(月)、明け方、南東のたいへん低い空で、水星と木星が並んで輝く

22日(月)の明け方、水星と土星が南東の空から並んで昇ってきます。ただ、高さが低いので、山や建物があると見えなくなります。見晴らしのいいところをご覧ください。この二つの星の明るさは、ほとんど同じの1等星の明るさです。肉眼で見えそうですが、朝焼けが明るくなる午前6時10分ころに見えるので、双眼鏡を用意して探すといいでしょう。星の並びは、左側が水星、右側が土星です。また、星の間隔は、大まかに月の見かけの大きさの10個程度です。

なお、この接近はしばらく続きます。そして、月末には水星が土星から離れていきますが、木星が近づいてきます。月末の晴れた日には、水星の下側に、たいへん明るい木星が見えてくるでしょう。見やすいのは少し早くなり、午前6時ころがおすすめです。

## 28日(日)、南西の空で、火星がすばると並んで輝く

20時ころ、南西の高い空にオレンジ色の火星が輝いています。この火星を注意深く見つけると、少し上側に星の集まりが見えてきます。これがすばるです。普通の視力の方ですと、5つ程度の星が見えてくると思います。火星がすばると接近するのは、3月の上旬にかけてです。この接近は、28日(日)から1週間程度が見頃です。火星とすばるの並び方が変化しますので、火星の場所を覚えて観察すると面白いでしょう。

### ★冬の明るい星を見よう

冬の夜空は、右のように冬の大三角や冬のダイヤモンドといった分かりやすい星の並びがあります。

これらの中で、最も明るいのはシリウスです。プロキオンも明るく、冬の大三角は大変目立つ存在となるはずですが、ただ、19時ころではまだ高さが低く、南の空高く見えるのは、21時ころになります。

冬のダイヤモンドは冬の六角とも呼ばれ、大変大きく広がっています。また、カペラは、頭の真上を越してやや北の空よりに、ポルックスはほぼ頭の真上になります。

ところで、地平線付近まで晴れた夜には、「カノープス」と呼ばれる星も見えることもあります。なかなか見えないことから、見えると長生きができる長寿の星とも呼ばれています。

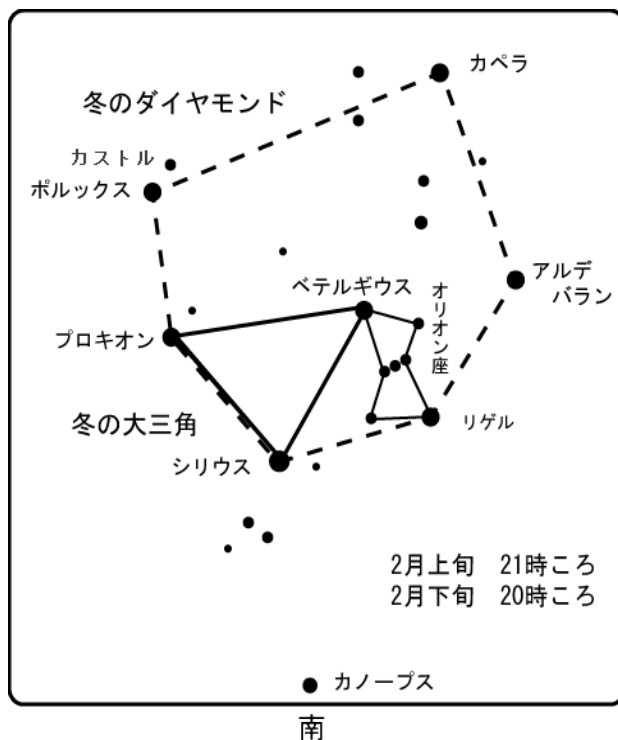
右の図は、南の空を眺めたときの星空で、上が北、右が西、左が東となっています。カストルを除き、名前が書いている星はすべて1等星です。街の中でも目立つ星ですが、街灯の明かりには負けてしまうので、街灯の光が当たらないところで探してみてください。

### ★冬の明るい星の名前

冬の明るい星は、古くから注目され、日本でも特別な名前をつけて読んでいました。ぜひ明るさ比べとともに、色の違いなども観察してください。

星の名前	星の色	明るさ	星座	日本での固有名 呼び方の理由
シリウス	青白	-1.46等星	おおいぬ	青星(あおぼし) 青く見えるため
カノープス	白	-0.72等星	りゅうこつ	おうちやくぼし 少ししか空に見えないので
カペラ	黄色	0.08等星	ぎよしゃ	虹星(にじぼし) 低い時いろいろな色に見えるため
リゲル	青白	0.12等星	オリオン	源氏星(げんじぼし) 源氏の白旗の色に見えるため
プロキオン	白	0.38等星	こいぬ	いろしろ ずばり、白く見えるため
ベテルギウス	赤色	0.5等(変)	オリオン	平家星(へいけぼし) 平家の赤旗の色に見えるため
アルデバラン	オレンジ	0.85等星	おうし	すばるのあと星 すばるのあとに昇ってくるため
ポルックス	オレンジ	1.14等星	ふたご	金星(きんぼし) 金色に輝いて見えるため
カストル	白	1.58等星	ふたご	銀星(ぎんぼし) 銀色に輝いて見えるため

※明るさは、数が少ないほど明るくなります。また、ベテルギウスの明るさの(変)は、明るさが変わる変光星(へんこうせい)という意味です。カノープスは、高度が低く、大気の影響で赤く、暗く見えます。



2月上旬 21時ころ  
2月下旬 20時ころ

● カノープス

南